

## 平成 28 年受理分の請願・陳情・政策提案

### 1 請願(提出なし)

### 2 陳情(※番号なしは欠番)

受理番号	受理日	件名	要旨	付託委員会	議決日	審議結果
1	平成 28 年 2 月 24 日	多摩市の国民健康保険税の 値上げ中止と「国保の広域 化」に反対する意見書提出を 求める陳情	<p>多摩市は国民健康保険税をアップする案を3月議会に提出しようとしている。いまこそ社会保障の制度として、国や自治体が国保にたいする財政支援を行って国保税の負担軽減に努める責任がある。市はこれまでどおり国保へのできるかぎりの財政支援をおこない値上げは行わないようにすべきである。</p> <p>1 国民健康保険税は値上げしないで下さい。</p> <p>2 市民の暮しと医療の実態からかけ離れる、国保の広域化について反対の意見書を提出してください。</p> <p>3 東京都は「収納率向上に関わる取組み成績が良好であること」を配分基準とし、徴収強化、差押強化の成果に応じて、交付金を加配する制度を設けています。こうしたなかで、徴収、差押え強化に躍起になっている自治体が生まれています。こうしたことを多摩市で行わないようにしてください。</p>	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 3 月 30 日	不採択
2	平成 28 年 3 月 24 日	関戸・一ノ宮地域での学童ク ラブの待機児解消を早急に 求める陳情	<p>入所希望者多数により、第一小学童クラブでは待機児童が生じている。児童福祉法第2条に基づき、待機児童解消について、また、多摩市学童クラブ条例施行規則第3条の2に基づき、学校休業日等の学童クラブへの一時入所について、陳情する。</p> <p>①第一小学童クラブはじめ関戸・一ノ宮地域での学童クラブの待機児童を解消するための措置を早急に講じて下さい。</p> <p>②待機児童のうち、希望する児童はせめて、土曜日や夏季休暇等の学校休業日に、学童クラブに通えるようにして下さい。</p>	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	趣旨採択

3	平成 28 年 3 月 31 日	多摩市立図書館取扱図書の規制の強化並びに都に有害図書の定義の広汎化及び例規の改正を求める意見書の提出に関する陳情	全国の公立図書館において、青少年の健全な育成等を害する図書が公開、貸出されている。活字のみの情報でも有害図書へ包括指定し、取扱図書の規制を強化できるよう、多摩市の例規の改正を求める。また、有害図書の定義の広汎化のため、東京都青少年の健全な育成に関する条例の改正等に係る意見書を東京都へ提出していただきたい。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
4	平成 28 年 3 月 31 日	多摩市議会議場において市旗、都旗及び国旗の総ての掲揚等を求めることに関する陳情書	①多摩市議会議場において、国旗及び都旗、市旗の掲揚を求める。 ②議会定例会の開会及び閉会にあたっては、国旗へ向けた起立とともに国歌斉唱することを求める。 ③②を拒絶した者には、退場処分等の制裁を科すことを求める。	議会運営委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
5	平成 28 年 3 月 31 日	多摩市役所庁舎において市旗、都旗及び国旗の総ての掲揚を求めることに関する陳情書	①多摩市役所の庁舎並びに市長の執務室及び応接室に国旗及び都旗、市旗の総ての掲揚を求める。 ②仕事始め及び仕事納めの日の市長の挨拶に際し、国旗へ向けた起立とともに国歌斉唱を求める。 ③②を拒絶した者には、退場処分等の制裁を科すことを求める。	総務 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
6	平成 28 年 3 月 31 日	市職員執務室の個室等の除去に関する陳情	多摩市政を開かれたものとし、職員の不正等を予防する。また、目的の部署を探しやすいなど来庁者が利用しやすいよう、多摩市職員の執務室を一律大部屋とすることを求める。	総務 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
7	平成 28 年 3 月 31 日	外国人の扶養親族の透明化とさらなる改善を求める意見書の国に対する提出に関する陳情書	国外に親族を持つ外国人又は外国人を配偶者とする者の扶養控除額が過大となり不公平が生じている。外国人扶養親族の定義の明確化や所得審査の厳格化、法定受託事務上の過剰な負担及び責任の転嫁防止についての意見書を国へ提出していただきたい。	総務 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
8	平成 28 年 3 月 31 日	国及び都に動物の殺処分を禁止にすることを求める意見書の提出に関する陳情書	全国的に野良犬等の動物が保健所に收容され殺処分され続けている。動物愛護の精神に反するため、東京都動物の愛護及び管理に関する条例改正の意見書を東京都へ提出していただきたい。これらを全国的に反映させるため動物の愛護及び管理に関する法律を改正する意見書を国へ提出していただきたい。	生活環境 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択

9	平成 28 年 3 月 31 日	保健所等における動物の殺 処分に係る施設見学を義務 教育課程に含むことを求める ことに関する陳情書	幼少時から保健所等の殺処分の実態を把握させるため、保健所等 の収容動物の殺処分に係る部分の施設見学を義務教育課程に含ま せることを求める。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
14	平成 28 年 3 月 31 日	多摩市正規職員採用試験等 の制度改革に関する陳情書	多摩市正規職員採用試験等の制度改革について以下陳情する。 ①多摩市正規職員採用試験において、職員募集を民間企業等職務 経験者対象枠及び障がい者対象枠として別枠で実施し、受験年齢制 限の撤廃又は大幅緩和することを求める。 ②中途採用者については、段階的に昇格要件年数等の緩和を求め る。 ③特殊性の高い職種又は高度な経験、資格若しくは免許の所有者に 対して俸給表における格付けを上乗せすることを求める。 ④多摩市職員互助会の廃止又は会費の全額職員負担を求める。	総務常任 委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
18	平成 28 年 3 月 31 日	義務教育課程における平和 教育に係る課題図書に関す る陳情	平和教育に係る課題図書について以下陳情する ①義務教育課程において平和教育の一環として、広島原爆被爆者 による自伝である漫画「はだしのゲン」を課題図書にすること。 ②学校図書館及び市立図書館に当該図書を、「平和教育」を思わせる フレーズを含んだ目立つ様態での特別なスペースに置くこと。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
19	平成 28 年 3 月 31 日	消滅の危機に瀕する言語の 保全及び継承を求めること に関する陳情	アイヌ語の保全及び継承について以下陳情する。 ①わが国における消滅の危機に瀕する言語であるアイヌ語の保全及 び継承へ努めること。 ②学校図書館及び市立図書館において、アイヌ語に係る図書を、貴 重な言語を思わせる目立つ表示を随伴する特別なスペースに置き、 各種講習会も併せて開催すること。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
22	平成 28 年 3 月 31 日	朝鮮民主主義人民共和国へ の批難激化を見据えた在日 朝鮮人の人権擁護の強化を 求める陳情	朝鮮民主主義人民共和国がわが国へミサイルを発射したことによ る在日朝鮮人への不当な弾圧並びに誤解を阻止するため、在日朝鮮 人をはじめとする外国人への人権擁護及び差別の抑制について陳情 する。	生活環境 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択

25	平成 28 年 3 月 31 日	障がい表記へ改めることを求める陳情	「障害」表記が障がい者及びその介助者へ長年にわたり精神的苦痛を与えている。「障がい」表記へ改めることを求める意見書を都及び国に対して提出していただきたい。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
26	平成 28 年 3 月 31 日	多摩市議会議員及び多摩市職員による動物殺処分施設の視察を求める陳情	動物殺処分施設において行われていることは人道に反している。法令及び例規の改正を行うためにも、議員及び職員が動物殺処分施設の視察を行うよう求める。	総務 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
27	平成 28 年 5 月 9 日	住民の健康増進と 2020 東京オリンピック、パラリンピックにむけて 受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情	都下に広く滞在・観光する人に対してだけでなく当該地域住民の健康を守るためにも、地域の特性に応じた受動喫煙防止条例の早期制定を求める。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	採択
28	平成 28 年 5 月 23 日	重度訪問介護に関する陳情書	生命維持のために必要な通院だけでなく、社会参加や余暇活動などの外出においても介助者の 2 人派遣が可能となるよう陳情いたします。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	趣旨採択
29	平成 28 年 5 月 26 日	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情	住民の暮らしを守る立場から、地域経済に深刻な打撃を与える消費税増税を中止するために議会としてご尽力いただくように強く求めます。	総務 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択
30	平成 28 年 5 月 26 日	リニア新幹線建設用大型車両の“尾根幹”通行による住・学習環境への影響にかかる陳情	南多摩尾根幹線道路の拡張に関する東京都の環境影響審議会審査が、リニア新幹線建設用大型車両の走行を想定したものかどうかについて、多摩市が調査・公表をするよう求める。	生活環境 常任委員会	平成 28 年 6 月 22 日	不採択

31	平成 28 年 7 月 27 日	多摩市における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	条例化による強制的な規制の検討がなされることなく、飲食施設事業者の実態に則した取組みによる受動喫煙防止対策にご理解、ご支援をいただきたい。官民一体となり、バランスの取れた受動喫煙防止対策を行っていただきたい。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	不採択
32	平成 28 年 8 月 24 日	シルバーピア愛宕第2生活協力員制度の存続と定年制度延長を求める陳情	住み込み型の生活協力員の制度を残すこと、生活協力員の定年を延長することを市議会で検討していただきたい。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 10 月 4 日	不採択
33	平成 28 年 8 月 26 日	パルテノン多摩の改修工事の着工時期に関する陳情	パルテノン多摩の改修工事については、現下の経済状況を勘案すると、防水工事等緊急対応以外の改修工事の着工を平成31年以降に遅らせば、工事費が2割以上安くなる。良質な工事を確保できる。市庁舎本館の耐震化工事の早期着手に取り組む時間的余裕ができる等のメリットがあるので、工事の延期を求める。	総務 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	趣旨採択
34	平成 28 年 8 月 26 日	北諏訪小エリアに学童クラブの増設を求める陳情	北諏訪小学校地区内に学童クラブを増設し、待機児童解消を図ってほしい。子どもたちの安全で安心した放課後生活が保障されなければ、保護者は安心して働くことができない。特に諏訪地域全体でも多くの待機児発生が懸念され対応が求められると考える。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 10 月 4 日	採択
35	平成 28 年 8 月 26 日	保育士等の処遇改善に関する陳情	保育士等の人材不足を解消するため、労働実態に処遇の改善、職員の配置基準の見直しを求める意見書を国に提出していただきたい。また、多摩市として、家賃補助など保育士等の人材確保のための政策を検討してほしい。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	趣旨採択
36	平成 28 年 11 月 24 日	子ども医療費助成の拡充を求める陳情	①子どもの医療費助成制度を拡充し、窓口負担を無料にしてください。 ②所得制限をなくしてください。	子ども教育 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	審議未了

### 3 郵送陳情

受理番号	受理日	件名	要旨	付託委員会	議決日	審議結果
2	平成 28 年 8 月 24 日	多摩市における受動喫煙防止に関する陳情	多摩市におかれましては、受動喫煙防止に関して、条例化による一律的、強制的な規制ではなく、事業者の自主的な取組みによる受動喫煙防止対策をおこなっていただけますよう切にお願いします。	健康福祉 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	不採択

### 4 政策提案

受理番号	受理日	件名	要旨	付託委員会	議決日	審議結果
1	平成 28 年 2 月 24 日	旧西永山複合施設跡地への都営住宅・知的障がい者通所施設建設の具体的内容を都に丸投げせず、戸数・資材・敷地利用方法、住宅と施設の有機的関連性、都営諏訪団地の西永山への一部新築移転及び高層化に伴い“創設”される更地の利用方法の決定について、西永山地区住民を入れた委員会を設置してください。	今回の建替え対象は都営住宅だが、その敷地が多摩市内であり、かつわたしたち多摩市民は都民でもある以上、どのような都営住宅を用意するか、どう建て替えていくのかという意思決定を主宰、少なくともそこに参画する権利があるはずである。創設地については西永山複合施設跡地と交換に市の所有になると聞いているので利用方法決定への市民の関与の必要は一層大きいと考える。戸数・資材・敷地利用方法、住宅と施設の有機的関連性、“創設”される更地の利用方法の決定について、西永山地区住民を入れた委員会を設置してほしい。	生活環境 常任委員会	平成 28 年 3 月 30 日	不採択
2	平成 28 年 5 月 26 日	「自治基本条例を生かすための政策提言(1)市民参加条例の可能性の検討」	政策立案の段階から、積極的に、市民の参画を容易にする仕組みを考えることが、今後の市政には、必須になるであろう。その意味で、市民参加条例、あるいは、それに変わる規則を制定する可能性の検討を提案する。	総務 常任委員会	平成 28 年 10 月 4 日	趣旨採択

3	平成 28 年 5 月 26 日	「自治基本条例を生かすための政策提言(2)議会事務局の改革」	自治体において、首長-議会-市民の関係は、本来、同等に近いものである。しかし、現状は、首長をトップとする行政執行機関の力が突出している。議会の役割を強化し、市民の声を市政に反映させるために議会事務局の改革、強化を提案する。	議会運営委員会	平成 28 年 10 月 4 日	趣旨採択
4	平成 28 年 8 月 26 日	「多摩市公共施設及び「インフラ施設の建設・改修事業の改善・向上に資する『期中監査制度＝事前監査』導入を求め」る政策提案	多摩市の公共・インフラ施設も45年の年月を経て、大規模改修や代替施設の必要性に関する検討が喫緊の課題となってきた。 事案の基本計画・設計完了時点で『期中監査制度』を導入し、独立した監査機関が基本計画・設計段階で策定された計本計画・設計機材調達・製作、建設・工事、及び運用・保守の項目を点検し無理・無駄・瑕疵について改善策等を行政部門に対し提案し、基本要素の改善・向上を図ることを提案する。	総務 常任委員会	平成 28 年 12 月 21 日	不採択

#### 審議結果について

##### ○採択・不採択

採択とは、内容について願意が妥当であり法令上、行財政上実現性もあるような場合、「議会としてこれに賛同する」という意味の意思決定をいう。これを否認する決定を、不採択という。

##### ○趣旨採択

多摩市議会では、趣旨採択について、「内容について部分的に賛同できる場合や、趣旨としては理解できる場合など、全面的に採択する際には難しいが、不採択とするにも難しい際に表すもの」としている。

##### ○継続審査

会期中に採択・不採択・趣旨採択の結論が出ず、なお内容を調査、検討するため、閉会中に継続して審査を必要とするものをいう。

##### ○審議未了

議会の会議に付議された事件が、当該会期中議了せず、継続審査の決定もなされないままに、会期を終えるに至った場合をいう。

審議未了となった場合には、廃案となる。